



岩石美と清流と木々が調和した自然美
豪溪



指定区分	国指定名勝
読みかた	ごうけい
所在地	総社市槇谷・吉備中央町岨谷
指定年月日	大正12年3月7日
解説	<p>高梁川支流槇谷川上流の峡谷。全長約600mと小規模だが、槇谷川が著しく屈曲し、両岸に標高約330mの岩峰、天柱山をはじめ、風化・浸食された花崗岩の懸崖や石柱が連なる。奇岩絶壁のいかつい岩石美と、清流と桜・新緑・紅葉の調和した渓谷が壮大な自然美をくりひろげる優れた山容水態の景勝地。</p>
アクセス方法	JR豪溪駅から車20分
公開状況	
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <small>駐車場</small>  </div> <div style="text-align: center;"> <small>トイレ</small>  </div> </div>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	豪溪
よみかた	ごうけい
しよざいち (所在地)	総社市槇谷・吉備中央町岨谷
していたひ (指定した日)	大正12年3月7日
せつめい	槇谷川(まきたにがわ)上流にある谷(たに)です。およそ600メートルほどのあいだに、高さ330メートルもの岩峰(いわみね)、天柱山(てんちゅうざん)をはじめ、自然の力で長い年月をかけて形づくられた花崗岩(かこうがん)の崖(がけ)や石柱(せきちゅう)が次々とあらわれています。谷に流れる清流(せいらいりゅう)と紅葉(こうよう)が美しい木々などが組み合わせあって、自然の美しさがとてもすばらしいところです。